

令和元年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市南公会堂
対象期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
指定管理者	株式会社シグマコミュニケーションズ
実施日	令和2年6月17日
点検方法	指定管理者から提出された報告書の内容審査及びヒアリング
講評	専門性の高いスタッフの配置により、特に舞台周りの運営に優れている。施設修繕対応も軽易なものは自社スタッフで対応することで、経費の節減だけでなく、迅速な対応が可能となっている。
指摘事項	なし
改善状況	提出書類の案内については、対応が改善され、適正に実施されている。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和元年度総括)

施設名:横浜市南公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	達成率は100.5%(前年比94.8%、様式1参照)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体平均で51.9%(前年度54.1%、様式2参照)
	利用実績	開館日数、利用者数、居所別利用件数、利用者別目的別利用件数	入館者数86,887人(昨年度102,777人、様式3参照)
四半期	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正に行われている(様式5,6参照)
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況及び区への報告	適正に行われている(様式8参照)
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	該当なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正に行われている(様式10参照)
	サービス向上、経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正に行われている(様式11参照)
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正に行われている(様式12参照)
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	整理整頓とんされ、案内表示も適正である。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正に運営されている。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館中も、窓口対応業務は通常どおり実施した。
自主事業実施状況(対象館のみ)	事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたりの参加費、謝金など	該当なし	
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画書作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館となったことで、目標達成できなかった項目が複数あった。
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用要綱はホームページに掲載。来館者へは窓口で説明
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正に実施されている。
		管理者独自の取組	—
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	常備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	常備している。
		消防計画の作成・提出状況	適正に行われている。
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入済み。
その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正に行われている。	
本市重要施策の実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	ごみゼロルート回収に参加している。	
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	台風19号、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	利用者の要望に応え、貸出物品等を購入した。軽微な修繕等は、業者発注せず職員が作業することで、経費節減とともに、迅速な対応を行っている。		なし